

一般財団法人禮樂堂コロナウイルス感染防止対策について

令和3年2月7日

禮樂堂堂主 矢吹裕二

1 期間

令和3年2月20日（土）から当分の間

2 目的

- (1) コロナウイルスによる2次・3次感染を防止するため、禮樂堂における密閉・密集・密接の「三密」を避ける環境を作るとともに、道場内の衛生管理の徹底を図る。
- (2) 飛沫拡散を防ぐ稽古環境を提供し、安全、安心な稽古の推進を図る。

3 稽古中止・開始の判断

禮樂堂稽古に当たってはスポーツ庁「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」により、「財団法人禮樂堂コロナウイルス感染防止対策について」を施行し、稽古の中止・再開の判断は東京都「コロナウイルス感染症対策の基本方針」に沿って行います。

4 感染防止対策

(1) 道場全体の感染防止対策

ア 検温の実施

道場来場者は禮樂堂玄関に備え付けの「体温計」により検温を行い、37.5℃以上の体温のある方等（倦怠感、咳・味覚障害など

のコロナウイルス感染と疑える症状のある方)の入場を禁止いたします。

また、必ず出席名簿に氏名・検温を記載してください。

イ 稽古者の手洗い消毒の徹底

道場来場者は禮樂堂玄関に設置の消毒液により手の消毒後、更衣を行ってください。

稽古前後の手洗いについては、使用前後に「蛇口」を備え付け消毒液にて散布消毒後、紙等で拭きとりを行ってください。

当分の間、稽古前後の口のすすぎは禁止とします。

ウ 道場の換気

禮樂堂玄関を開放及び礼拝堂入口、礼拝堂内の窓・通風孔の一部開放を行います。

エ 稽古終了後の消毒

稽古入れ替え時に待機場所（ベンチ）等の消毒を行います。また稽古終了時には、待機場所、稽古場所、トイレ、二階更衣室等の共有設備の清掃消毒を行います。

オ 稽古参加者の更衣室（地下集会場使用禁止）

いわゆる「三密」を避けるため、稽古着への更衣を速やかに行い、私語はしないでください。今回は教会関係者との接触を避けるため地下更衣室の使用は禁止とします。

※更衣の際はマスクをはずさない。

カ 本人及び同居家族等の感染・体調不良者の稽古参加自粛

本人及び同居家族等（職場同僚など）の感染や濃厚接触に当たる場合、海外帰国者、高熱が出てからの2週間、味覚・嗅覚障害、体調不良者及び同居家族等に体調不良者が要る場合は、原因発生日から2週間は、自ら稽古参加を見送ること。（随時証明書の提示を求めることがある。）併せて、その旨堂主に報告してください。

キ 禮樂堂内の紙コップ再利用の禁止

集会室備え付けの水は紙コップ再利用としていましたが、当分の間、再利用及びコップの放置を禁止します。

ク 基礎疾患のある方は稽古参加を主治医の許可があるまでご遠慮ください。

稽古はマスクをつけて行いますので、糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方などは主治医と相談して、稽古の許可をあらかじめ取ってください。

ケ その他

仕事上及び自己予防（高齢など）により感染のリスクを抑えたい方は、遠慮なく稽古参加を見送り、自身で感染リスクが回避出来たと判断してからの稽古参加としてください。

(2) 稽古時の感染防止対策

ア 全員マスク等を着用し稽古を行う。

（ランニングマスク可、フェイスシールドは自由）

※熱中症や呼吸確保対策のため、汗で濡れても通気性が良いマスクを使

用してください。(立体マスクなど)

イ 密集を避けるための稽古入れ替え制の実施(事前登録制)

稽古は「三密」を避けるため事前登録制(各部約6名)とし、参加の意志を稽古日3日前までに下記連絡先(事務局長メール)に連絡してください。なお、連絡が無い場合は欠席扱いとさせていただきます。

※神夢想林崎流も同様です。

① 小野派一刀流土、日曜日稽古

1部 13時30分～14時30分(第2・5土、日曜日除く)

2部 14時45分～15時45分(第2・5土、日曜日除く)

3部 16時00分～17時00分(第2・5土、日曜日除く)

※基本的に緊急事態宣言が解除になるまで、3部制で行い、各部約6名(指導者は除く)で調整いたしますが、先着順ではありませんので、事務局に一任してください。

※免許皆伝以上の事前連絡は必要ありませんが、なるべく集中しないよう、お互い参加日時を相談するなどの配慮をお願いします。

② 神夢想林崎流(認証状以上)

各月第二週土曜日

13時30分～14時30分 免許皆伝以上(見学不可)

14時40分～16時30分 認証状以上稽古(見学可)

※事前登録制(参加人数により時間を区切る場合もある)

③ 直元流及び渋川流十手術

5月予定の「笹森建美先生生誕祭」以後、認証状以上の希望者に伝承予定。

ウ 稽古内容の変更

- ① 稽古組数を3組までに制限して行います。
- ② 準備体操は稽古前に各自実施し、切り落としは、最初の組太刀稽古時のみ。相手に同意を得て行って下さい。
- ③ 稽古中の打方、仕方同志の指導は極力避けてください。
- ④ 稽古中における発声は極意である「無声の気」とし、自然発声も行わない。
- ⑤ 鬼小手、木刀の稽古者相互の使い回しは当分の間禁止とします。
また備え付けの小手を使用の際は手袋を各自準備してください。(汗が通らないもの)

5 注意事項

- (1) 道場入れ替え制は参加者の密集防止が目的です。稽古中の道場出入りは通行以外避けてください。(準備運動、素振りは清掃・消毒終了後の道場内で行ってください。)
- (2) 各部稽古参加者は稽古終了後、指定場所の消毒、掃除を行った後、速やかに解散してください。(当日指定)
- (3) 健康に不安の方、高齢者、仕事上等感染リスクを抑えたい方は遠慮なくご相談下さい。(オンライン、個別稽古等に対応)
- (4) 稽古時にマスクを各自必ずご用意ください。禮楽堂内は全てマスク等着

用となります。

(5) 2月中の稽古は体力回復の月とし、軽度の稽古負荷としますので、お互いに、構え、姿勢などに重点を置いた稽古を行い、間合いに十分注意し怪我の無いよう行ってください。

(6) 今回は教会関係者との接触を避けるため、地下集会場は使用禁止です。

(トイレ、洗面所は可)